

心づれづれ



地元で元気に

まごころでの助け合い活動を辞めてから1年4ヶ月が過ぎました。その間趣味等をして過ごしていましたが、以前から心に留めていた自分の住んでいる団地で、何かお年寄りの方に係る事をしたいと、お手伝いしていただく方3人に気持ちをお話ししまして協力をいただく事になりました。

高齢の方にいつまでも元気に暮らしていただく為に、あまり外に出られない方に声をかけおしゃべりの会を開く事にしました。

長寿会(老人会)の名簿でどなたをお誘いしたら良いか検討し16名位の方にお話しし当日お待ちしました。しかし私共が来ていただきたいと思って声をかけた方は少人数で、元気な方が多く、20名程集まって下さいました。

会を開いた趣旨をお話したのですが、あなたは元気ですからダメと云うわけにはいかず、次の月はどなたでもいらして下さいと町内全家庭に回覧を廻しまして、市の出前講座「出前一聴」をお願いして、(私って安心～老人福祉サービスと介護保険～)のお話を伺いました。

やっと船出したところですが、回を重ねていけば落ち着くと思いますが、皆さんアドバイスをお願いします。(賛助会員) 城田 幸江

9月の定例会・勉強会

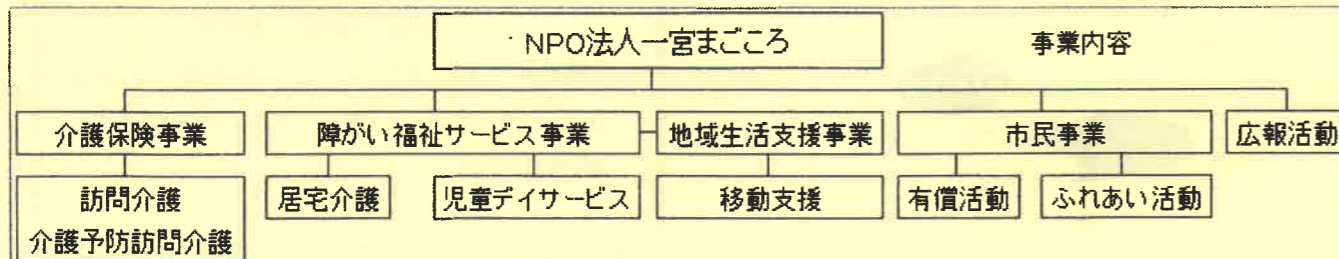
日程 平成19年9月2日(日)
定例会 午前 9時30分～10時30分
勉強会 午前10時30分～12時30分
(防災訓練・救命救急訓練)
場所 まごころふれあい広場

8月の予定

- 1日(水) 会報「まごころ」発行
- 2日(木) ふれあいサロン
青少年等ボランティア福祉体験
研修生受け入れ(児童デイ)
- 3日(金) 住民参加型在宅福祉サービス
団体セミナー
- 5日(日) 定例会・勉強会
- 7日(火) ミニデイサービス
定例勉強会(資格動向その他)
- 8日(水) サービス提供責任者会議
- 9日(木) ふれあいサロン
定例勉強会(資格動向その他)
あいち福祉ネット理事会
青少年等ボランティア福祉体験
研修生受け入れ(児童デイ)
- 10日(金) 青少年等ボランティア福祉体験
学習生受け入れ(児童デイ)
- 15日(水) サービス提供責任者会議
会報企画会議
- 16日(木) ふれあいサロン
- 20日(月) 児童デイ事務局会議
- 21日(火) ミニデイサービス
青少年等ボランティア福祉体験
研修生受け入れ(ミニデイ)
運営委員会
- 22日(水) サービス提供責任者会議
介護保険指定事業者講習会
- 23日(木) ふれあいサロン
児童デイ定例会
- 28日(火) ミニデイサービス
- 29日(水) サービス提供責任者会議
- 30日(木) ふれあいサロン



月	会員数				市民事業								介護保険				障害福祉サービス						
	協力	利用	賛助	合計	有償活動				ふれあい活動				介護予防		訪問介護		居宅介護		移動支援		児童デイ		
					在宅	福祉有償	移動サービス	自家輸送	回数	時間	回数	日数	人数	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間	回数	時間
6月	49	89	74	212	254	311	134	157	1	4	43	4	75	107	115	726	816	302	343	28	87	22	214



まごころ

特定非営利活動法人一宮まごころ

〒491-0041 一宮市文京1丁目4-6

TEL 0586-73-8707 Fax 0586-73-8870

E-mail magokoro@owari.ne.jp

ホームページ http://www.owari.ne.jp/~magokoro/

暑中お見舞い申し上げます

平成19年盛夏



人間の尊厳をテーマにした

ドキュメンタリー映画2作品にのべ821人観賞

★「心の杖として鏡として」

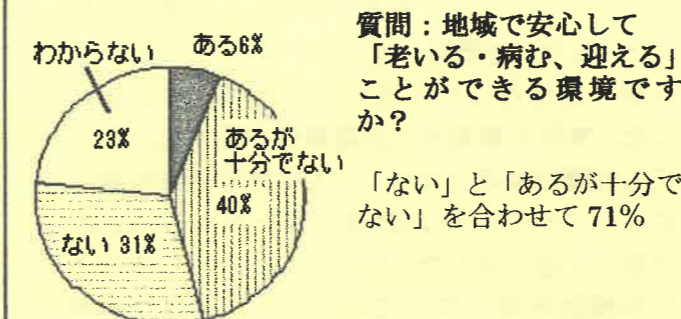
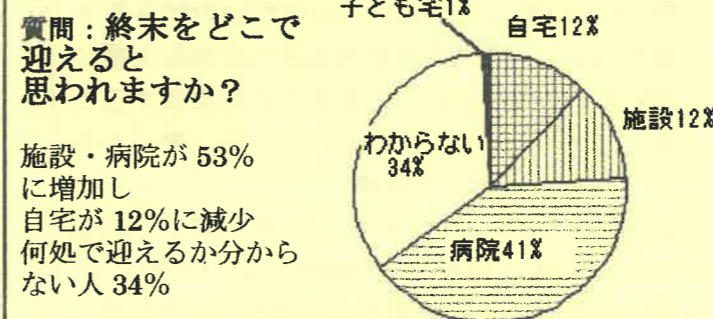
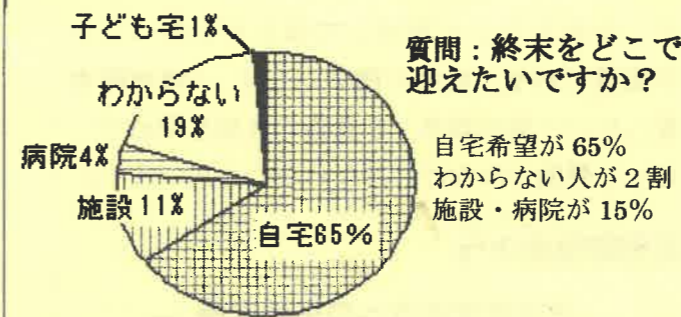
★「終わりよければすべてよし」

福祉映画を観る会と共催させていただいたドキュメンタリー映画「終わりよければすべてよし」と「心の杖として鏡として」の上映会を7月8日(日)に開催しました。

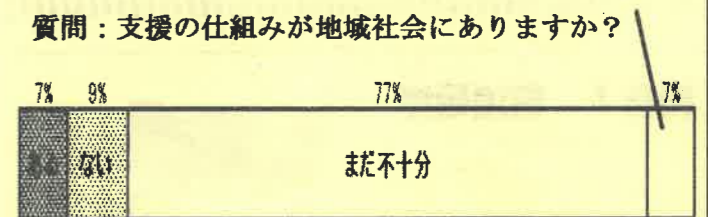
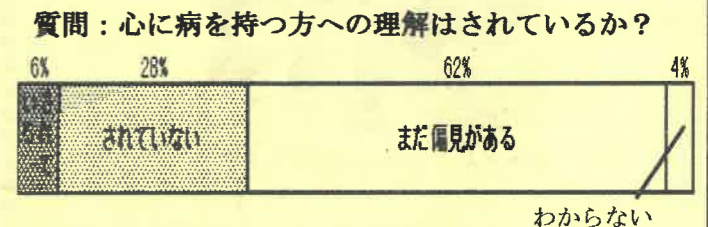
延べ821名という大勢の方々にお越し頂きまして有難うございました。参加者は「日本の医療、介護制度の不十分さを痛感しました」、「他人には分かり難い心の病の世界を初めて知りました」等の感想を述べられています。このようにこの映画を通じて知ることの大切さを知らされました。

安心して終末を迎える為にも、心に病を持つ方々の為にも地域支援の仕組みが「要」だと2本の映画は示しています。

アンケートから「終わりよければすべてよし」



アンケートから「心の杖として鏡として」



アンケートによれば、自宅で死を迎えられれば、幸せだと感じていても現実には病院で死を迎えるしかない。今の在宅医療ではまだ安心して自宅での死は迎えられない。また、「社会では心に病を持つ方への偏見があり、支援が不十分である」と感じている方が8割を超えて不安としています。

介護保険居宅支援事業所 9月1日開設
NPO 法人まごころ介護相談所
TEL. 0586-73-8709 Fax. 0586-73-8870
一宮市文京1丁目4番6号
皆様からの問い合わせをお待ちしております。